

平成22年度 12月分NGO相談員対応結果

●今月の照会・相談対応全体に対する所感等(注:具体的に記載して下さい。)

12月に入ってやや問い合わせ件数は減ったものの、積極的にNGO団体を設立したり、活動をしたいという相談が多く見られた。また、毎月35000部ほど北海道内で発行しているボラナビ倶楽部の協力により、「NGO相談員」について、紹介されているため、小さな町村からの問い合わせも多くなってきている。今回の相談の中で、学生団体の動きが活発になっており、学生が中心となって、既存のNGO、JICAなどに声をかけて新しいムーブメントを興そうというのは頼もしい傾向に思われる。また12月は様々なNGOがクリスマスに向けての支援を広報していることもあり、相対的にNGOへの関心は高まっているように思われた。今後も更に、相談は増えてくると思われるので、資料の整備や、出張サービスの準備などやって、相談業務に備えたい。

●今月貴団体が対応した照会・相談のうち、特筆すべき照会・相談事項を3件記載下さい(3件以上ある場合、追加して記載下さい。)

1	NPO・NGOのボランティア	
相談内容	札幌市内のNPO・NGOでボランティア活動をしたい	
対応内容	ボランティア情報の「ボラナビ倶楽部」、北海道NPOサポートセンターなどを紹介する。またこちらの持つ独自の情報として、相談者が興味を持ってそうなNPOを紹介する。できれば、やりたい分野を特定してもらえるように働きかけて、相談業務にのった。	
特筆した理由	①この種の問い合わせは具体的にやりたいものが明確でないことが多い ②複数の団体とのネットワークによって対応がスムーズに進んだため	

2	NGOのマネジメント	
相談内容	NGOを立ち上げたいと考えているが、資金と人材面から相談をしたい	
対応内容	具体的な活動イメージとして、途上国の教育支援を考えているとのことで、いくつかのケースについて紹介をした。また、資金として、寄付、会費、自主事業、そして助成金などが考えられること。また人材についても、NGO界の人件費平均などについても説明をした。いずれにしてもミッションをどこに置かかを改めて確認をした。	
特筆した理由	①経営に関わった人がNGOに興味を持つような傾向があるため ②具体的な相談が増えており、コンサルまたは外部リファーマの検討が必要と感じたため	

3	フェアトレードの活動をしたい	
相談内容	学生団体としてフェアトレードの活動をしたい	
対応内容	北海道にあるフェアトレードショップや、全国のネットワークについて説明をした。また、フェアトレードのイベントを企画したいということなので、今までにも行われているイベント企画について説明をした。また、学生団体の連携も必要かと思われたため、北海道でNGO活動に熱心な組織についても紹介をした。	
特筆した理由	①学生団体が、他の団体との連携も積極的に考えているように思われたため ②世代間交流を生むためのフェアトレードの可能性を感じたため	